

淀川河川敷十三エリア魅力向上事業 施設工事・オープンにかかる住民説明会

説明資料②

- 令和7年7月27日(日) 10:30～ -

- 令和7年7月29日(火) 19:00～ -

RETOWN/類設計室/One Osaka リバークルーズ事業共同体

古くから水運の要所だった十三エリアは、淀川の豊かな自然環境を基盤にして、多様な人々や文化が集まる街へと発展してきました。現在では、市内でも上位の出生数1,377人(令和4年)や、若者が多いことでまちに活気がある一方、ファミリー層の転出率が高いことが課題に。私たちは、淀川河川敷を活かした「自然と人が交わる新たなにぎわいの場」として、子どもから大人までが集い、住み続けたいくなる拠点をつくります。阪急にわ筋線や交流型ワイガヤ図書館のオープンなど、今後も発展する十三東エリアを盛り上げる事業を展開し、大阪の新たな拠点を目指します。

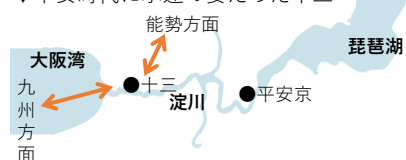
ミッション・コンセプト・ビジョン

MISSION/ミッション

河川敷の魅力をさらに発展させ、
「住み続けたい」まちへ

- ・十三東エリアは、平安時代より京都や大阪、九州を結ぶ水運の重要な土地。明治期には中国街道と能勢街道の交通の結節点として、多様な人や文化が集まり、街がつくられた。
- ・淀川河川敷には葦原や、天然記念物が住む野草地区が広がる。都市部でも豊かな生態系を感じられる開放的な環境は、生活の場としても魅力的。
- ・河川敷の魅力と交通要所として集客性の高い立地を活かすことで、人々が集い、愛着を持って住み続けたいなるまちづくりへとつなげます。

▼平安時代に水運の要だった十三



▼明治期に広域から人が集った十三



出典：十三のいま昔を歩こう

CONCEPT/コンセプト

いつでも多世代が集い、交流し、参加したくなる
開放的な自然が舞台のにぎわい空間

淀川堤市 ミナモ十三

- ・十三東エリアは、阪急電車の各線が乗り入れる十三駅に加え、新たに淀川に船着場が整備されることで、集客性の立地ポテンシャルがさらに高まります。
- ・また、2026年にオープン予定である区役所跡地に建設中の交流型ワイガヤ図書館の複合施設によって、多世代交流の機会や生活の利便性も向上します。
- ・ここで淀川河川敷に多世代を対象としたにぎわいを生み出す事業を展開することで、ワイガヤ図書館も含めたエリアで「集いたくなり、交流したくなり、まちの一員として参加したくなる」まちをつくっていきます。

広域からの集客
(十三駅)

交流型
ワイガヤ
図書館

淀川河川敷

多世代が楽しめる
にぎわいによるまちづくり

〈事業内容〉
飲食店、イベント、自然体験
バーベキューなど

地域からの集客

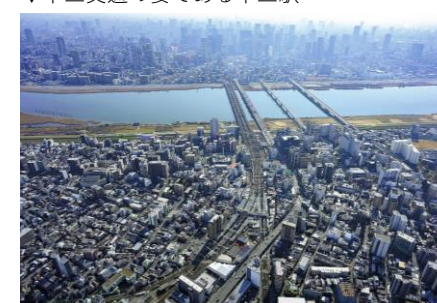
商店街
・
イベント

VISION/ビジョン

大阪の新たな拠点として
誰もが「住みたい」と感じるまちへ

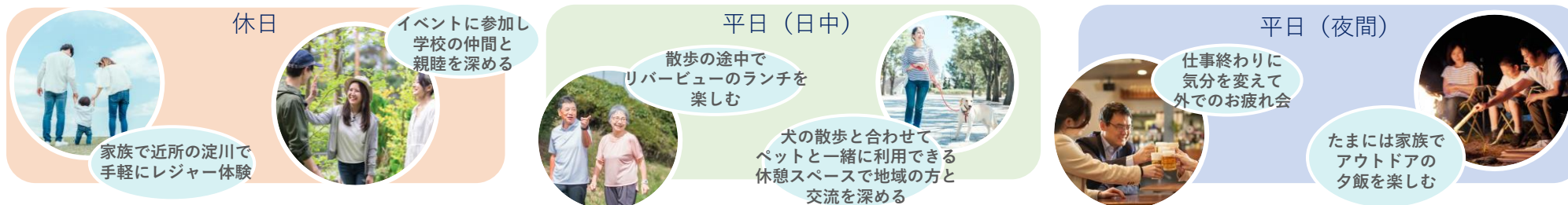
- ・現在、新大阪～十三～北梅田を結ぶ阪急にわ筋線や新大阪へのリニア開通に向けて工事が進んでおり、陸の交通拠点として発展する予定。
- ・加えて十三にも船着場が整備され、防災拠点、水運拠点としても注目が集まる。
- ・交通機関の広がりや、より広域から人々が十三に集まる。大阪の新たな集客拠点として、訪れた人たちに「住みたい」と感じていただけて、定住につなげていくようなまちづくりまで発展させていきます。

▼十三交通の要である十三駅



現在の淀川河川敷は、平日は地域の方の散歩や運動、休日はバーベキューやピクニックなど、地域の方々が日常的に足を運ぶ場として定着しています。私たちは、**日常的に利用しやすい飲食・サービス事業や舟運事業**、休日に利用したい**イベント事業や自然体験事業**を提供することで、よりいっそう**足を運びたくなる河川敷**を目指します。また、夕方以降も魅力ある事業を展開し、**利用者が少なかった時間帯にも人々が憩える場を提供**します。

平日も休日も、昼も夜もにぎわいを生み出す3つの事業領域



■ 飲食・サービス事業

屋台飲食店 ▶ P.04

- ・屋台飲食店を30店程度配置し、選べる楽しさと何度でも来たくなる横丁をつくります。



バーベキューエリア ▶ P.05

- ・淀川の眺望を楽しみながらのバーベキューや、家族・ペットと過ごせる場を提供します。



舟運事業 ▶ P.07

- ・十三エリアを周遊する遊覧船など、多様な航路で舟運を展開します。



■ 教育事業

自然体験学習 ▶ P.06

- ・子どもを対象に、淀川の自然環境を活かした自然学習や外遊びを展開します。



■ イベント事業

イベント・交流スペース ▶ P.08

- ・地域と連携し、自然や食など十三をテーマとしたイベントを開催します。



出典：yogibo JAPAN

- ・音楽や映画、アートなど、地元の住人たちと協力し、十三ならではの魅力を発信するイベントを開催します。



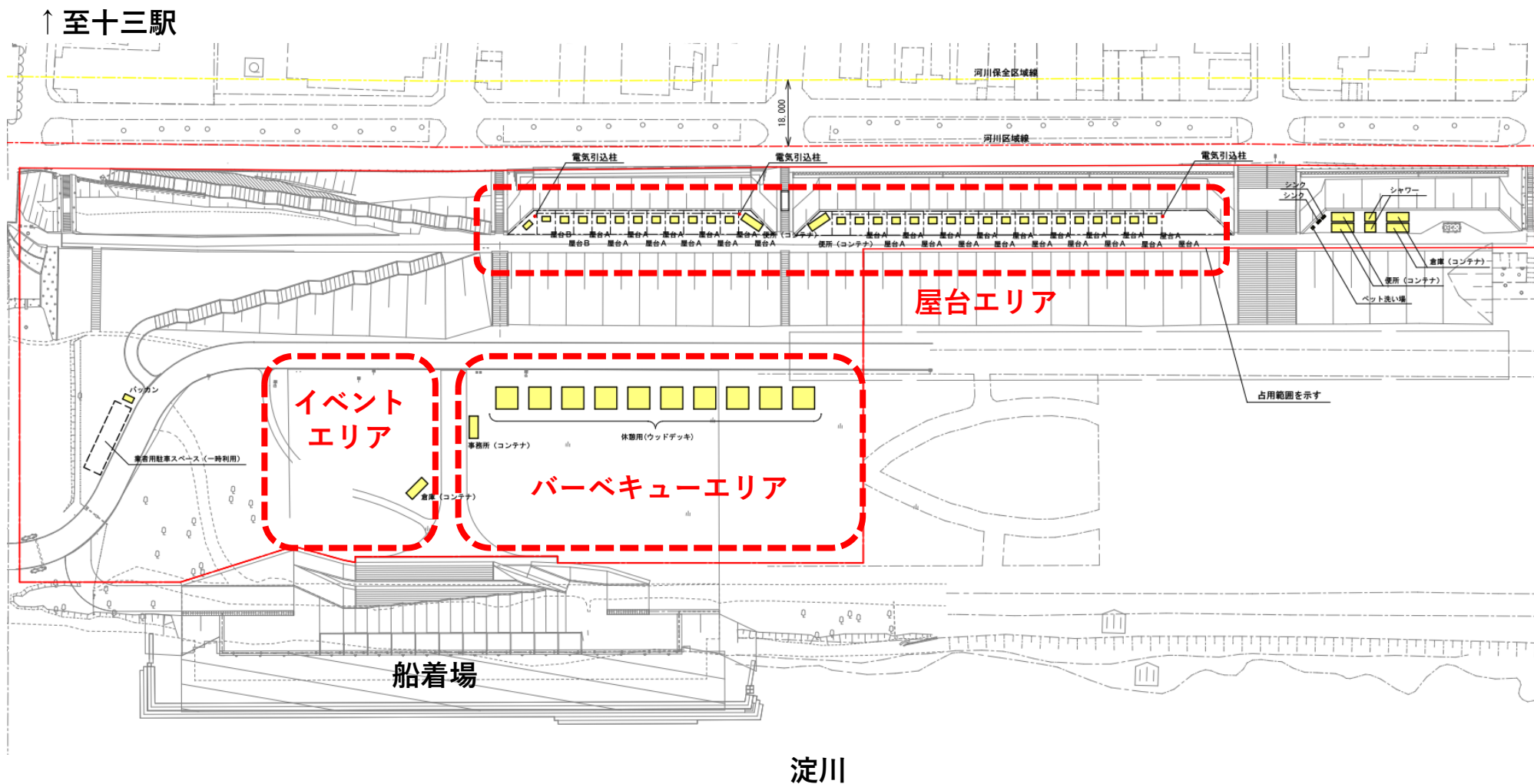
出典：国政木曾三川公園



出典：二子玉川経済新聞

堤防部分は、飲食店や自然体験などの店舗を配置することで、多様なプログラムで多世代が楽しめる事業を展開します。河川敷部分は、水と緑を感じられる開放的なスペースを活かして、バーベキューゾーンとイベントゾーンを配置し、自然を感じながらゆったり過ごせる事業を展開します。

全体配置図



堤防部分には、飲食店をはじめサービス&学びの店舗を整備します。店舗は東西横一列に配置し、対岸の夜景を存分に楽しんでいただけます。飲食店においては、近隣住人が散歩ついでに立ち寄れる小規模店舗を集約したカジュアルな屋台村として最大30店舗を配置。

(OPEN時は約20店舗で施設の鮮度を保ち、利用者の期待値を上げていく目的として段階的に30店舗になる予定)

日常的にまたは特別な日にと、あらゆる客層、あらゆるシーンに対応できるジャンル豊かな店舗を誘致します。

【席数】300席(屋台内) 240席(テラス部分) 【業種】飲食【営業時間】テナント店舗等関係機関と協議調整のうえ決定

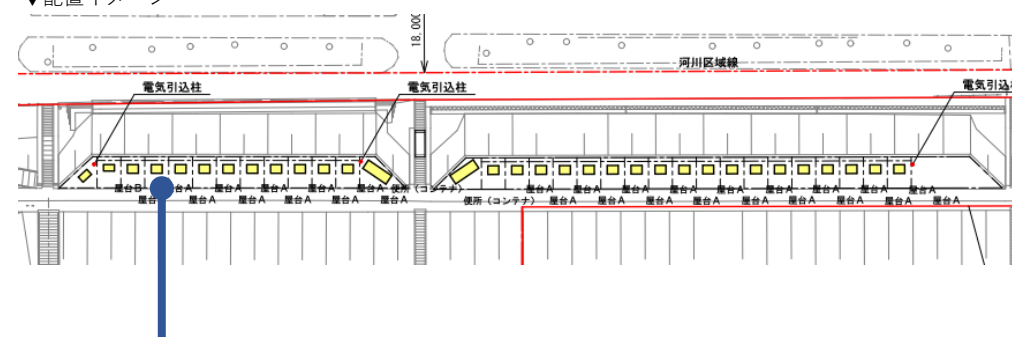
事業内容

▼エリアイメージ



パース (東側からの鳥瞰) 30店舗の屋台が立ち並ぶ様子
電飾の調光については最大限地域住民に配慮して運営予定

▼配置イメージ



◆屋台村 (30店舗)

◆気軽に使えるミニフードパーク

屋台村は小規模の30店舗を誘致予定で、博多の屋台村とは違い、有事の際以外は常設となり日々撤去をしない形態で営業します。

飲食店の営業許可を取得して運営する屋台村では国内最大規模となります。

大阪市内、大阪府下から主に地元の飲食店を中心に誘致し、近隣住民や散歩にきた人が気軽に立ち寄れるミニフードパークとして展開します。



パース (堤防斜面から見た様子)



出典: broadsheet.com.au

予定店舗

- お寿司
- 焼き鳥
- おでん
- 大衆酒場
- イタリアン
- 肉業態
- ラーメン
- カフェ
- BAR/スナック
- スイーツ
- etc . . .

多目的広場は都市型BBQ施設として整備します。準備や後片付けまですべてスタッフが手配。食材は持ち込み可能とし、十三周辺のお店と提携しBBQセットを用意してもらうなど、地域との連携も計っていきます。また、十三エリアの魅力はなんといってもロケーション。対岸には高層ビルが並ぶ、都心ならではの景観が広がります。「隣のタープで遮られて景観が見えない」ことがないように見通しのよい通路を設け、**どのサイトからも都心の景観を楽しんでいただきます。**

【席数】約100サイト 【業種】飲食 【営業時間】10:00～22:00（完全予約制）【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など

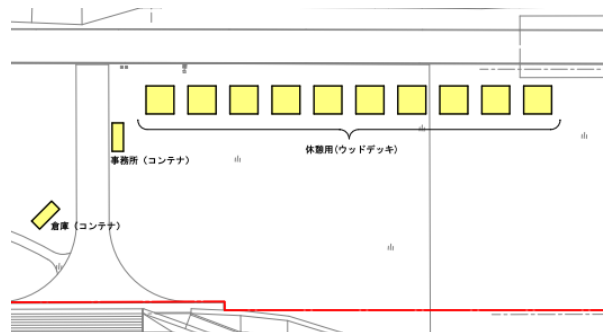
事業内容

▼エリアイメージ



出典：川崎競馬場 バーベキュー広場

▼配置イメージ



◆**西中島との棲み分け**を図ったBBQエリア
多目的広場の東側スペースはBBQサイトとして活用します。基本的には予約制とし、タープやテーブル、イス、炭、食材までスタッフが準備します。概ね100区画を準備し、BBQ業者と連携して対応にあたります。また、**ペット同伴で利用できるウッドデッキスペース**の設置など、**西中島エリアとの棲み分けを図ります。**

都市型BBQを楽しむ4つのPOINT

POINT 1

◆広々としたBBQサイト

1サイト6m×6m程度と**スペースはゆったり**。河川敷は風が強いため、風の抵抗を受けづらいテントを使用するなど、安全面にも配慮いたします。



左と下の写真は、実際に十三河川敷でのBBQ開催時のものです。

POINT3

◆山では見られない景観

十三の対岸には都心ならではの梅田のビル群が見渡せます。どのBBQサイトからも見えるように、**見晴らしの良い通路を設置**。**ダイナミックな都市景観**が楽しめます。また、**夜景を楽しめるよう、ナイトBBQも開催予定**。



POINT2

◆ワンランク上の食材を用意

A5ランクの高級肉やトマホークステーキ（オプション）などを準備。

また、飲食店と提携を図り、お店オリジナルの食材を購入できるなど、バリエーション豊かにBBQを楽しんでいただきます。

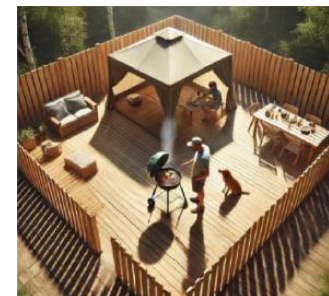


■トマホークステーキ

POINT4

◆ウッドデッキゾーン

敷地の一部に、約6m×6mの**ウッドデッキゾーン**を設置します。ウッドデッキの上にテーブルや椅子を配置し、柵で囲むことで**特別感を演出**します。また、柵で囲っているので、**ペット同伴でのBBQを楽しんでもらえます。**



イラストはイメージです

共同事業体構成員である類設計室は、50年にわたる教育事業の実績があり、現在は大阪近郊の所有林、田畑、農場、海での自然体験学習プログラムを実践しています。今回は、淀川を舞台に体験型の環境学習プログラムを展開することで、子どもたちに淀川の歴史や生態系の豊かさについて知ってもらい、**地域への愛着を育みます。**

【席数】最大50名【業種】教育事業【営業時間】10:00～17:00（事業内容によって変動あり）【利用者層】ファミリー層

事業内容

自然体験学習

ファミリー層の子どもたちを対象に、淀川の自然に触れて、**生態系**や**自然と人々の共生**、**淀川の自然環境の歴史**、**環境問題の今**、などのカリキュラムを実施することで、淀川の魅力を知り、地域の愛着を高める機会づくりとします。

▼自然の観察と分析の学習



▼干潟での生き物観察



出典：淀川河川公園HP

▼環境問題などの啓蒙授業



地域保育園の外遊び

地域の保育園と連携し、河川敷での**外遊びの拠点**として活用し、平日のにぎわいづくりにも寄与します。

▼地域の保育園の外遊び拠点に



実績紹介

3/16 開催 「淀川の歴史を知ろう / ヨシ笛をつくってみよう」

▼ヨシ原で投げ網の見学



▼淀川の歴史についての授業



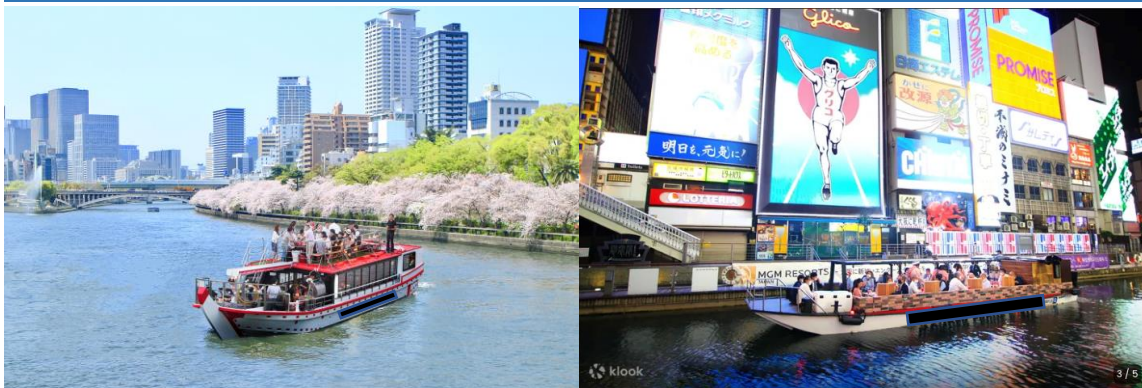
▼ヨシを使った笛づくり



新設された船着場を拠点に、十三エリアを周遊する遊覧船、また十三から京阪エリアへと向かう新航路での連絡船など、**多様な航路で舟運事業を予定しています**。道頓堀や大川などを中心に、遊覧船や2階建バーベキュー船を運行している「ワンダーグループ」を筆頭に、大阪の河川で舟運事業を行う企業の共同体である、一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合と連携するため、実績もノウハウも問題ありません。

【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など

事業内容



◆大阪市内や京阪エリアにもアクセスできる、舟運の拠点に

◆多彩な航路での運航を予定

十三の船着場を拠点に、**十三界隈を遊覧する便**をはじめ、**枚方方面や大川方面への周遊**を予定しています。

※枚方方面や大阪市内への就航については、当面の間はイベント等での就航（不定期）を予定しています。



上記は、2025年3月16日に開催された「淀川クルーズOSAKA BAY 新航路OPEN FESTIVAL」での運行の様子です

◆大阪観光・舟運事業組合と連携した運航体制

舟運事業は**ワンダーグループ**が主体となって運営します。八軒屋浜から就航している2階建のBBQバーベキュー船「メリーグリーン」をはじめ、道頓堀の周遊船など大小6隻の船を所有。また、2023年7月に立ち上がった**一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合**と協力することで、多種多様な船の運航を実現いたします。



京阪方面への**航路は水位が低く座礁する**可能性があることや、夢洲への航路は**海を経由する**ことなど、さまざまな問題はあるありますが、**一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合**は大阪で**舟運事業を展開する約8社が加盟**していることから、あらゆる航路での運航の可能性を探ります。

◆ロマンチックなサンセット&ナイトクルーズ船を運航

週末を中心にサンセットクルーズやナイトクルーズ船を運航。BBQとのセットプランなど、**十三エリアへの注目を集めるための魅力的なプラン**を提案します。



◆舟運の安全性に関して…今回連携する大阪観光・舟運事業組合の事業者全社が「大阪水上安全協会」に加盟しており、大阪水上安全協会の規約・指導のもと、事故防止対策などを推進した安全運航を遵守いたします。

多目的広場の西側はイベントや交流スペースとして活用します。土日祝を中心に、淀川河川公園管理センターと提携したマルシェなどを開催。また、週末の夜を中心にナイトイベントを開催。第七藝術劇場と提携し、大阪出身の監督の映画上映や、大阪で活躍するアーティストのライブを楽しんでもらいます。

【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など

事業内容

▼イベントイメージ



出典：itot

◆週末や夜はイベントスペースとして活用

淀川河川公園センターによる「淀川アーバンマルシェ」や、十三のママを応援する手づくり市「マルシェドママ」など、十三界隈でのイベントと連携し、規模を拡大して実施。



出典：淀川マルシェ



◆予定されるイベント

- フリーマーケット
- マルシェ
- マラソンイベント
- 音楽イベント
- お笑いイベント
- わくわく子供体験教室（凧上げ、竹とんぼなど）
- ヒーローショー
- 企業イベントほか

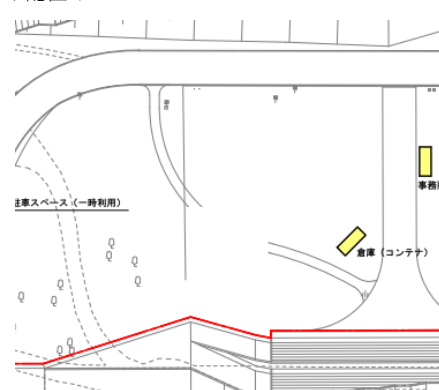
なにも淀川花火や、大阪・淀川市民マラソンなどの恒例イベントは、**運営会社と協力**し、速やかなイベント運営をサポートします。



出典：大阪ローカル通信-P.Ak



▼配置イメージ



◆イベントと交流を広める広場

東側エリアはイベントゾーンとして活用。週末を中心に、**公園管理センターや地元団体と連携**したイベントを開催します。夜はインディーズ映画のメッカである**第七藝術劇場と提携した人気作品の野外上映**や、地元アーティストたちのライブを開催。見て、参加して楽しめるプログラムを集約します。

◆夜は大阪発のアートをフューチャー

◆第七藝術劇場とのコラボ上映

週末の夜には特設スクリーンを設置。**第七芸術劇場と提携**し、大阪を舞台とした映画や大阪の監督が手掛ける映画などを上映します。電車などの騒音でも音声が取れるよう、入場者には**ワイヤレスイヤホン**を配布。快適に映画を鑑賞していただきます。



出典：fenghezhan JP ZEFS--ESD

◆地元アーティストによるライブステージ

週末を中心に十三のライブハウスなどで活躍するブルースやジャズミュージシャンのライブを実施。また、イベントスペース内にバースペースを設け、お酒を飲みながら音楽を聴く、大人の夜の過ごし方を提案します。



出典：心のふるさと千万町楽校

【施設の安全性】

建築確認申請
(建築基準法)

申請先

日本ERI 株式会社
(指定確認審査機関)



建築確認済み

【河川敷への施設設置】

河川占用申請
(河川法)

申請先

淀川河川事務所

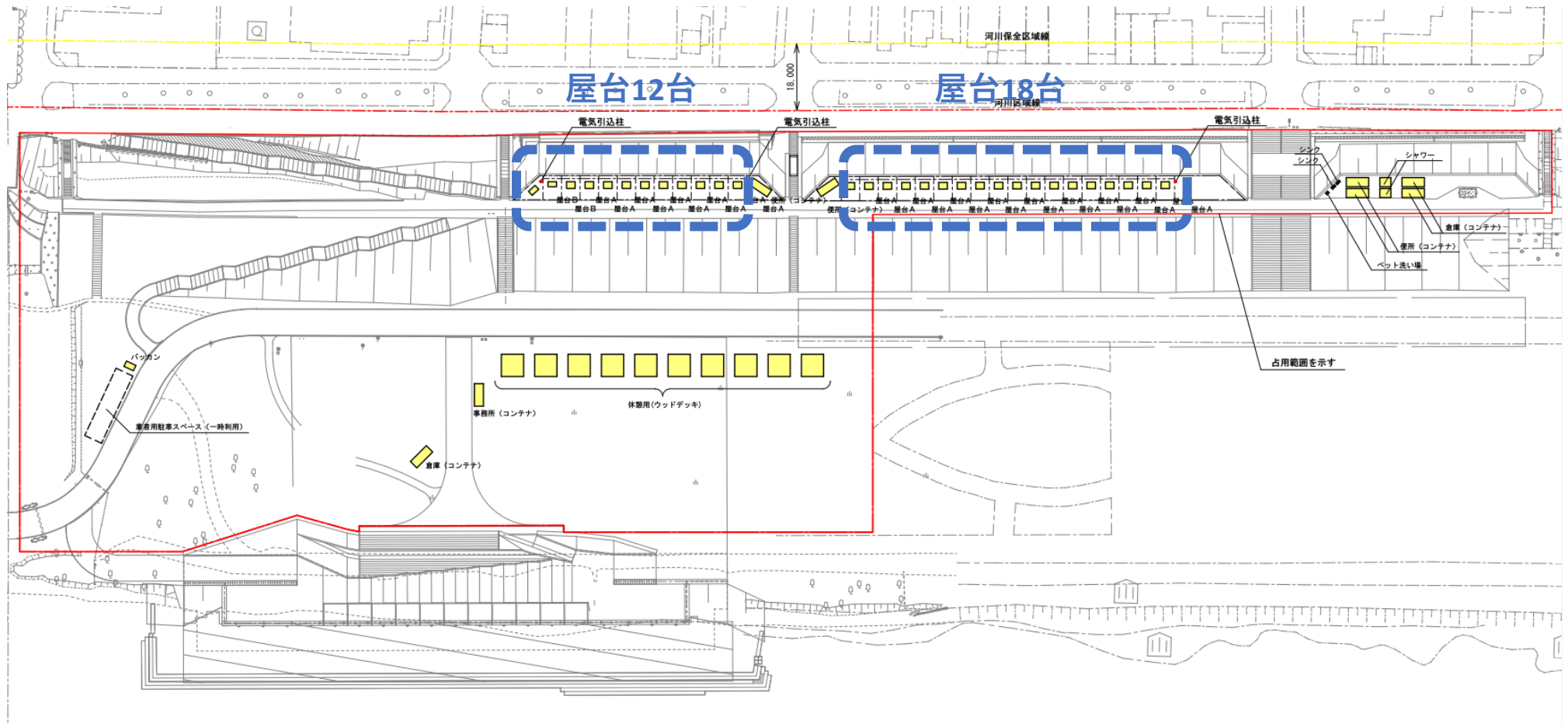


国土交通省



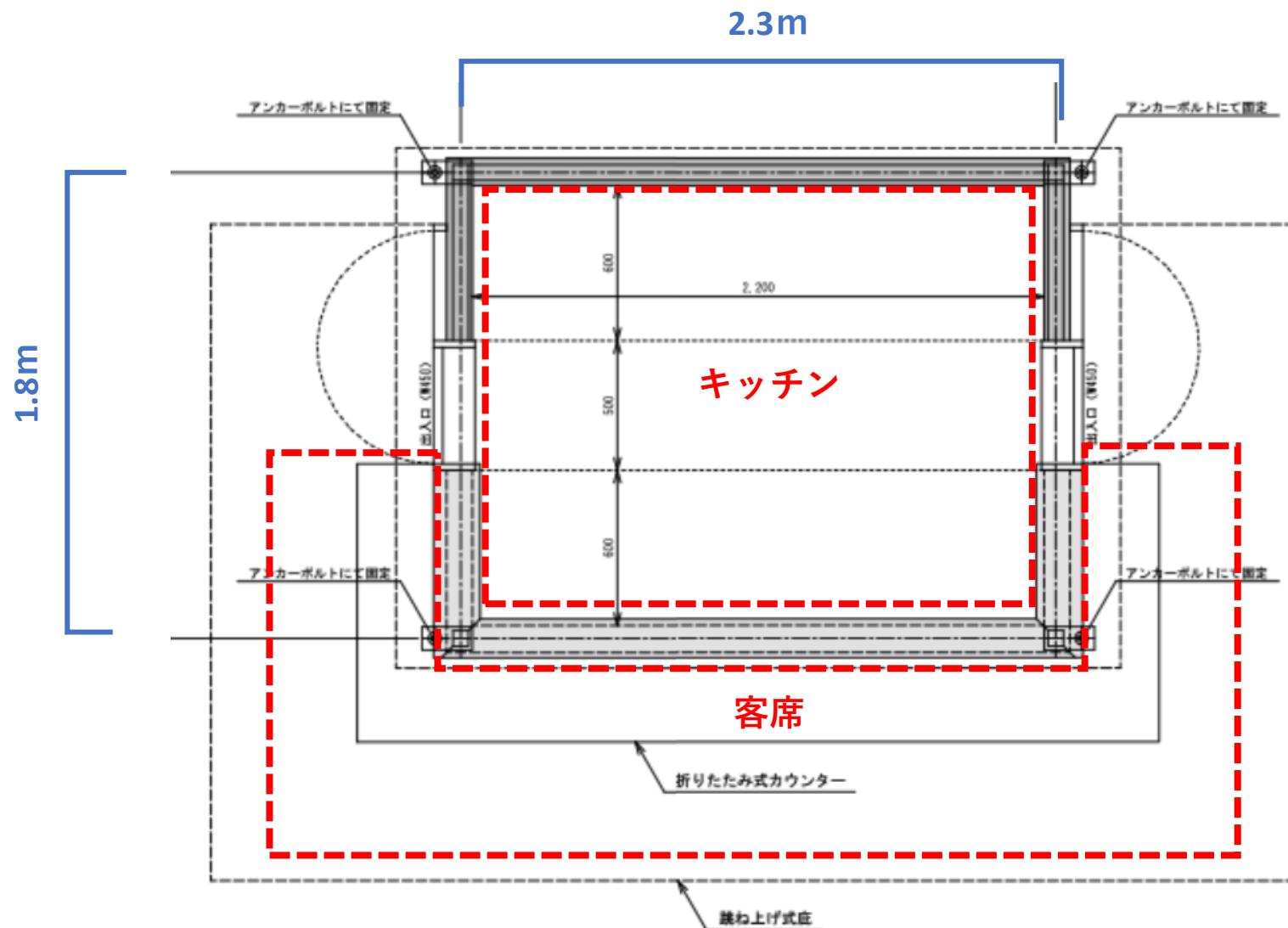
現在申請中

- 屋台の計画について
- ・堤防上部に最大30台を設置予定



■屋台の計画について

- ・幅2.3m、奥行1.8mの大きさ。
- ・屋台の内部はキッチンで、客席は屋外のカウンター席。庇を跳ね上げることで、客席に屋根を設ける。

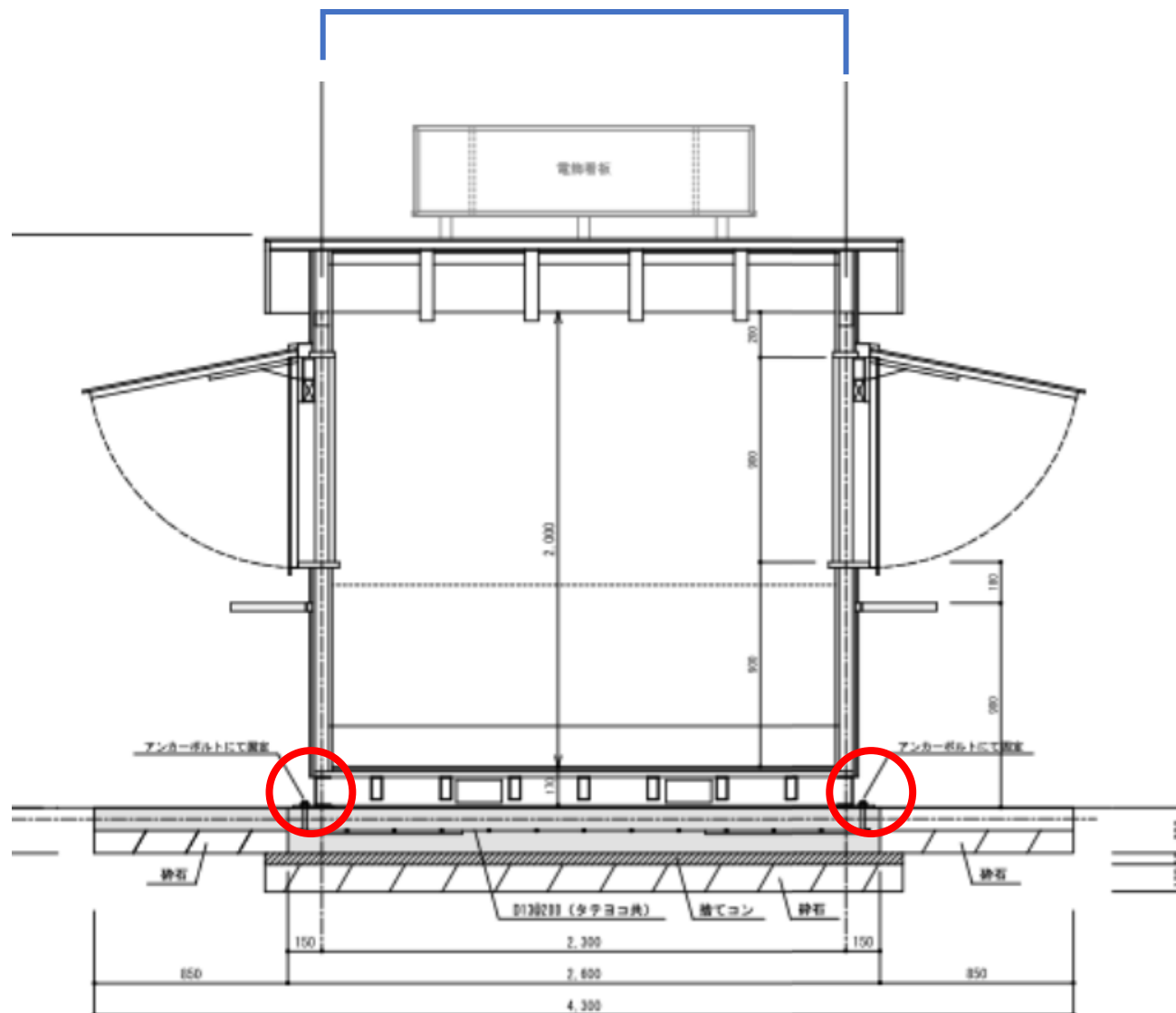


■屋台の計画について

- ・高さは2.6mの大きさ。
- ・屋台は基礎にボルトで緊結する構造。
- ・建物自体も安定性の高い柱と梁で構成したシンプルなラーメン構造とした。

2.3m

2.6m



■堤防の強度について

堤防の強度 施設の重さ
 $1000\text{kg/m}^2 > 550.79\text{kg/m}^2 \rightarrow \text{OK}$
 (国交省基準)

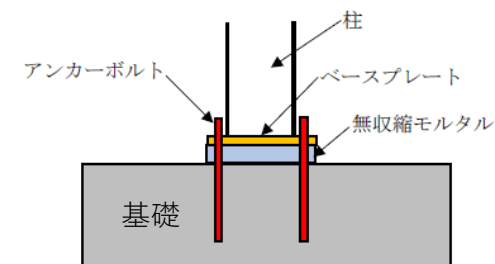
屋台
 550.79kg/m^2



堤防の強度
 1000kg/m^2
 (国交省基準)

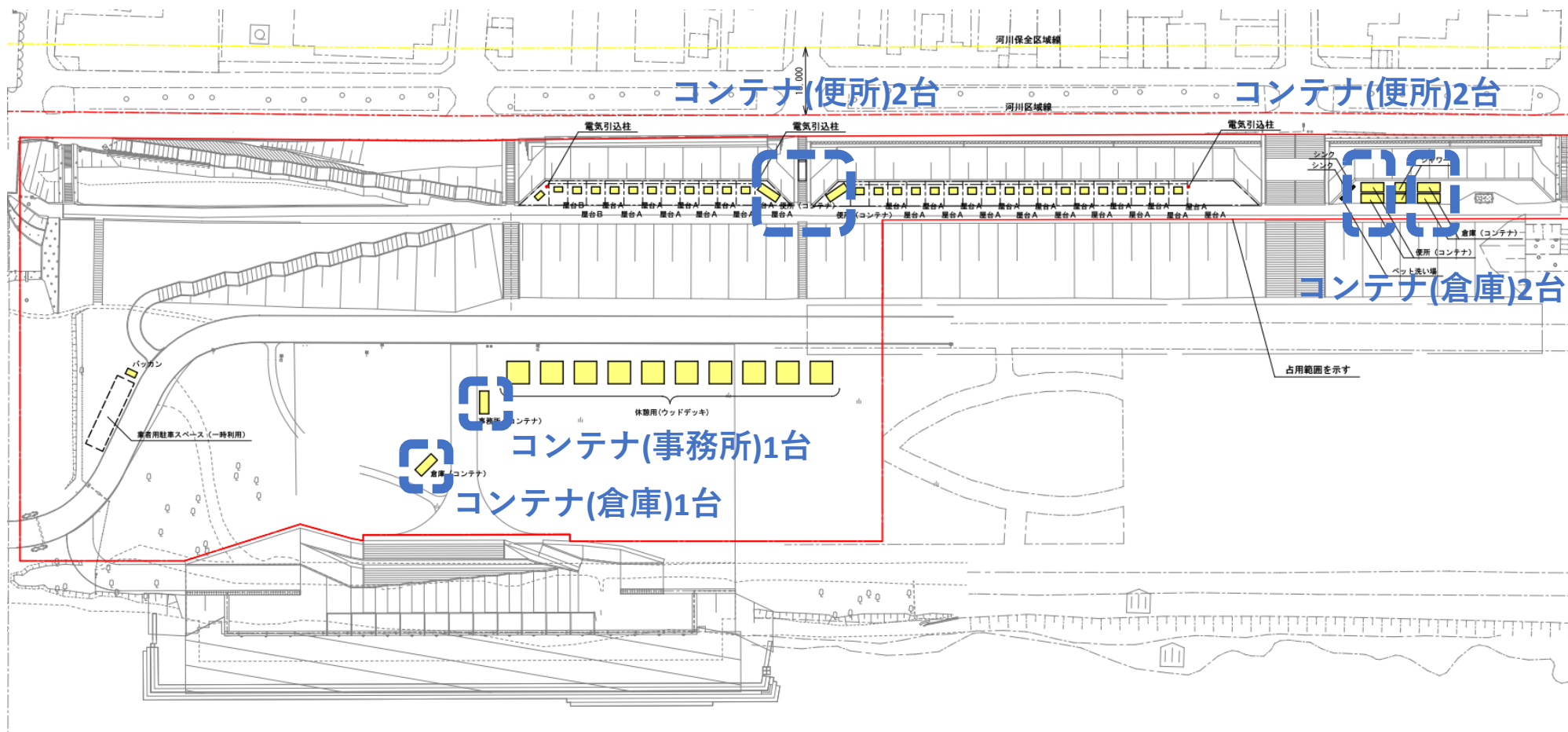
■施設の構造について

アンカーボルトで柱と基礎を定着
 +
 工場溶接のラーメン構造



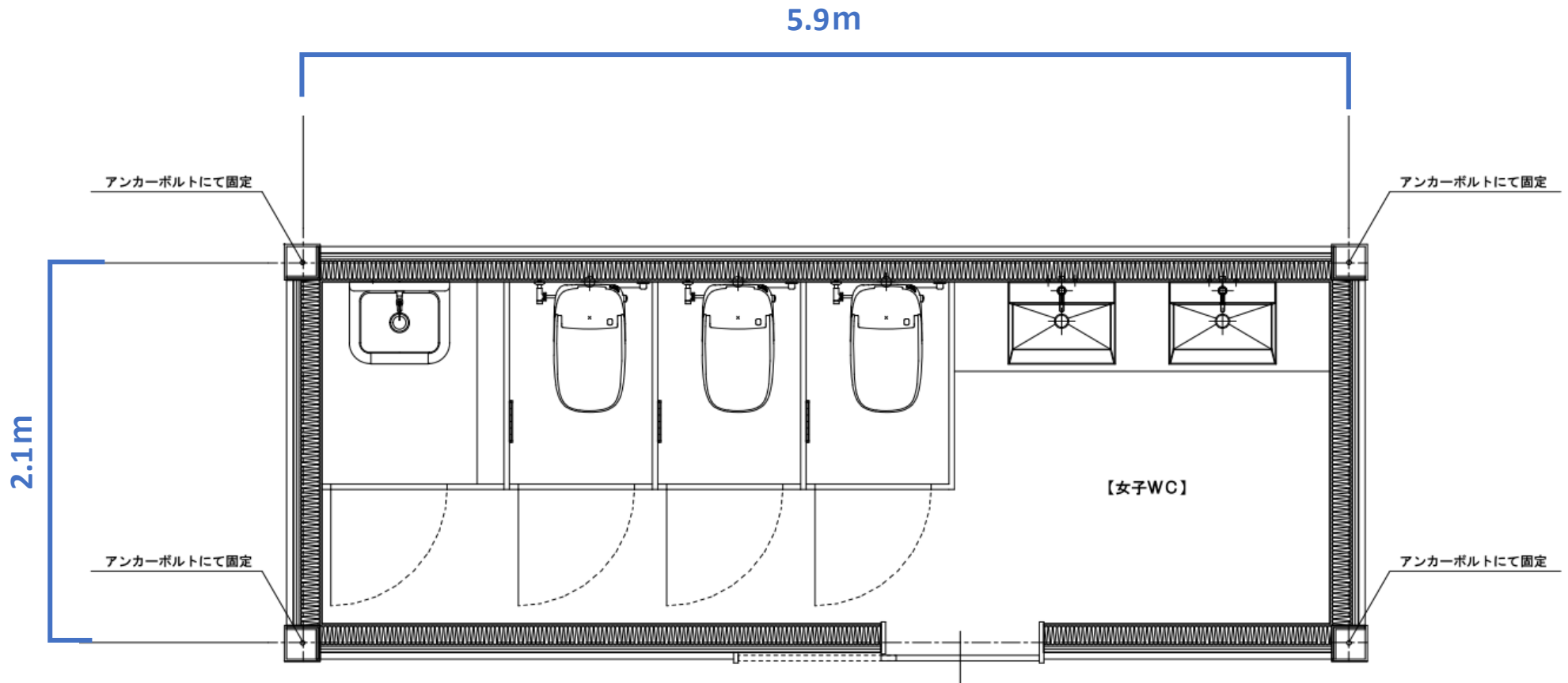
■コンテナの計画について

- ・堤防上部に便所のコンテナを4台。倉庫のコンテナを2台。高水敷に事務所のコンテナを1台。倉庫のコンテナを1台設置する予定。



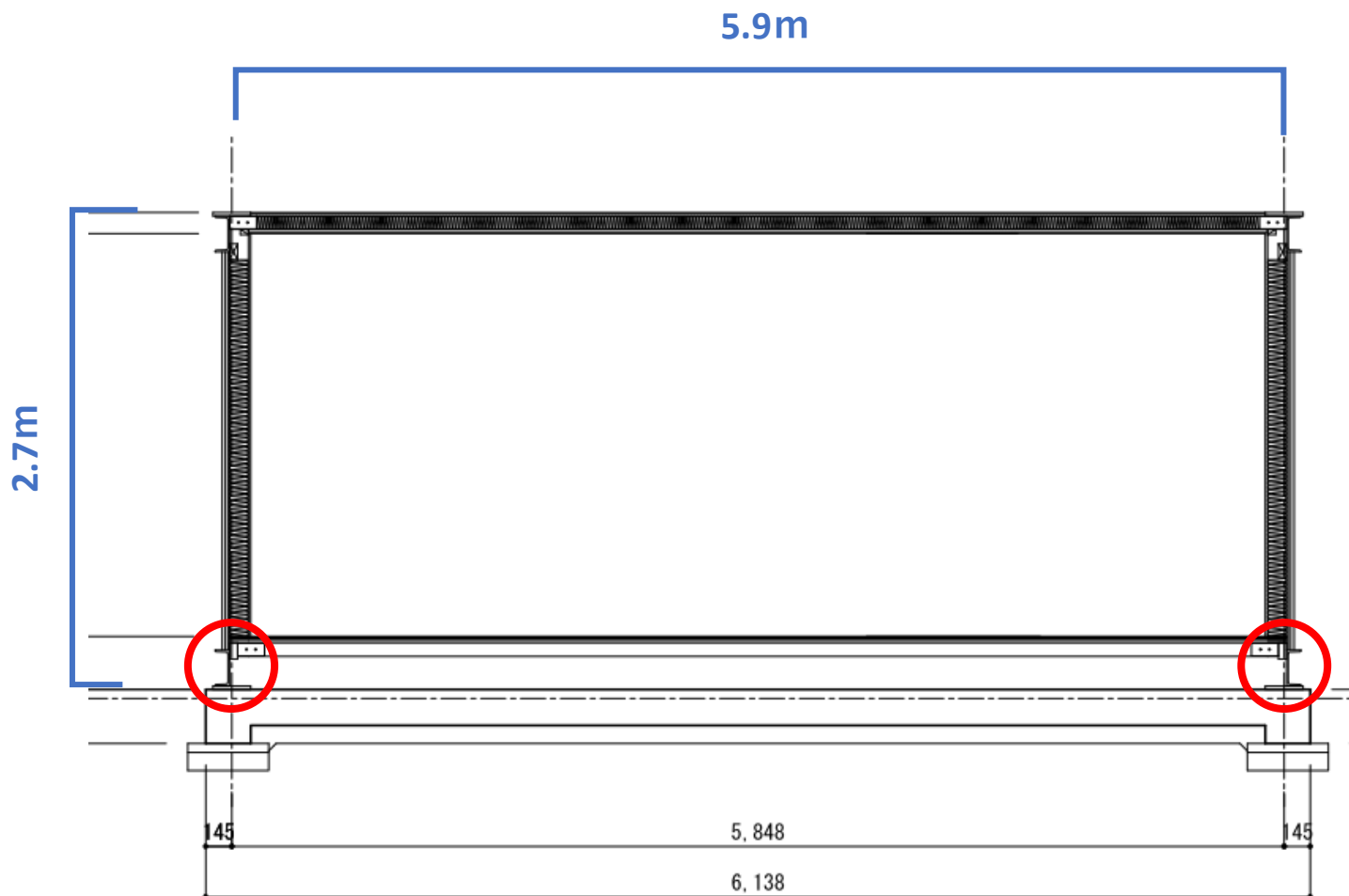
■コンテナの計画について

- ・幅5.9m、奥行2.1mの大きさ。
- ・図面は便所のコンテナの例。倉庫の内部はがらんど、事務所の内部は作業デスクや受付窓口などを設置する予定。



■コンテナの計画について

- ・高さは2.7mの大きさ。
- ・コンテナも屋台と同様に基礎にボルトで緊結する構造。
- ・構造計画も屋台と同じく安定性の高い柱と梁で構成したシンプルなラーメン構造とした。



■堤防の強度について

堤防の強度 施設の重さ
 $1000\text{kg/m}^2 > 708.80\text{kg/m}^2 \rightarrow \text{OK}$
 (国交省基準)

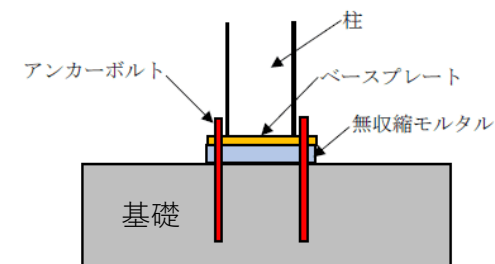
コンテナ
 708.80kg/m^2



堤防の強度
 1000kg/m^2
 (国交省基準)

■施設の構造について

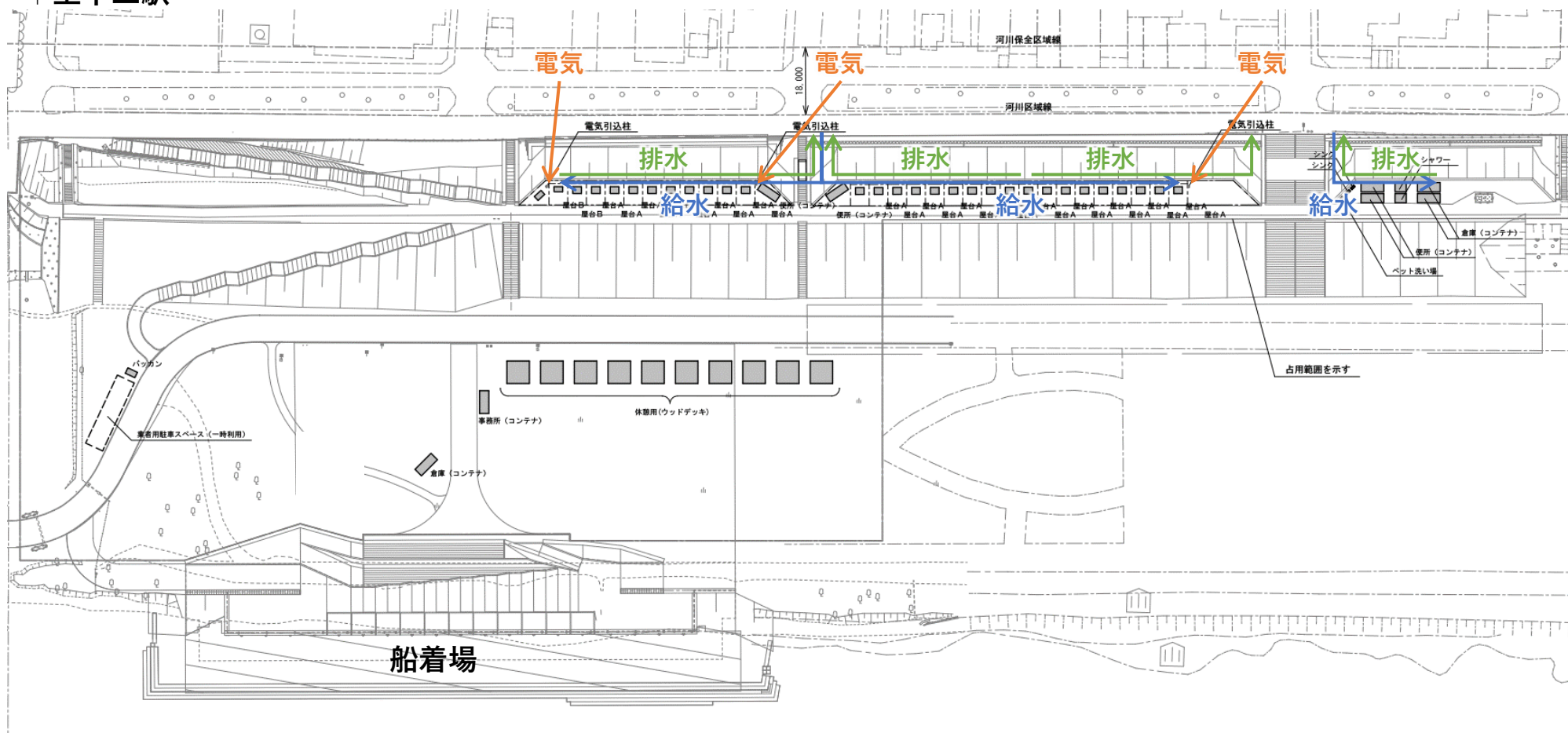
アンカーボルトで柱と基礎を定着
 +
 工場溶接のラーメン構造



■インフラ計画について

- ・電気、給水、排水ともに、堤防北側の道路から引き込む計画。
→電気は、電線から架空線で堤防上部の電気引込柱へ引き込みます。
給水・排水は北側の道路に埋設されている配管から引き込みます。

↑ 至十三駅



淀川

■河川敷から堤防を見た様子

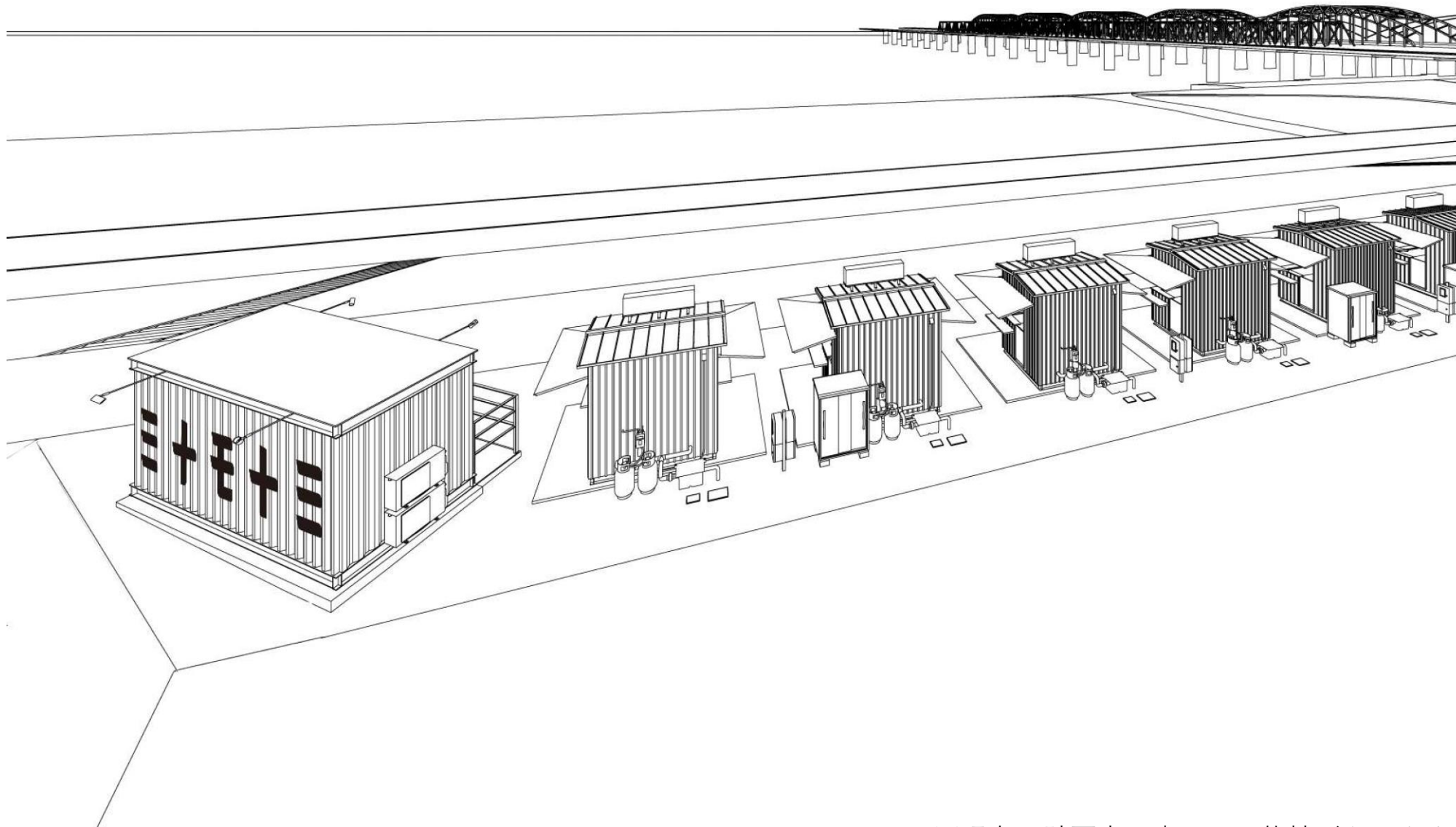
・屋台のデザインはテナントごとに変わってきます。景観に合ったデザインとなるように、事業者がデザインを監修します。



※現在、計画中で変更の可能性があります

■北側道路（鳥瞰）から堤防を見た様子

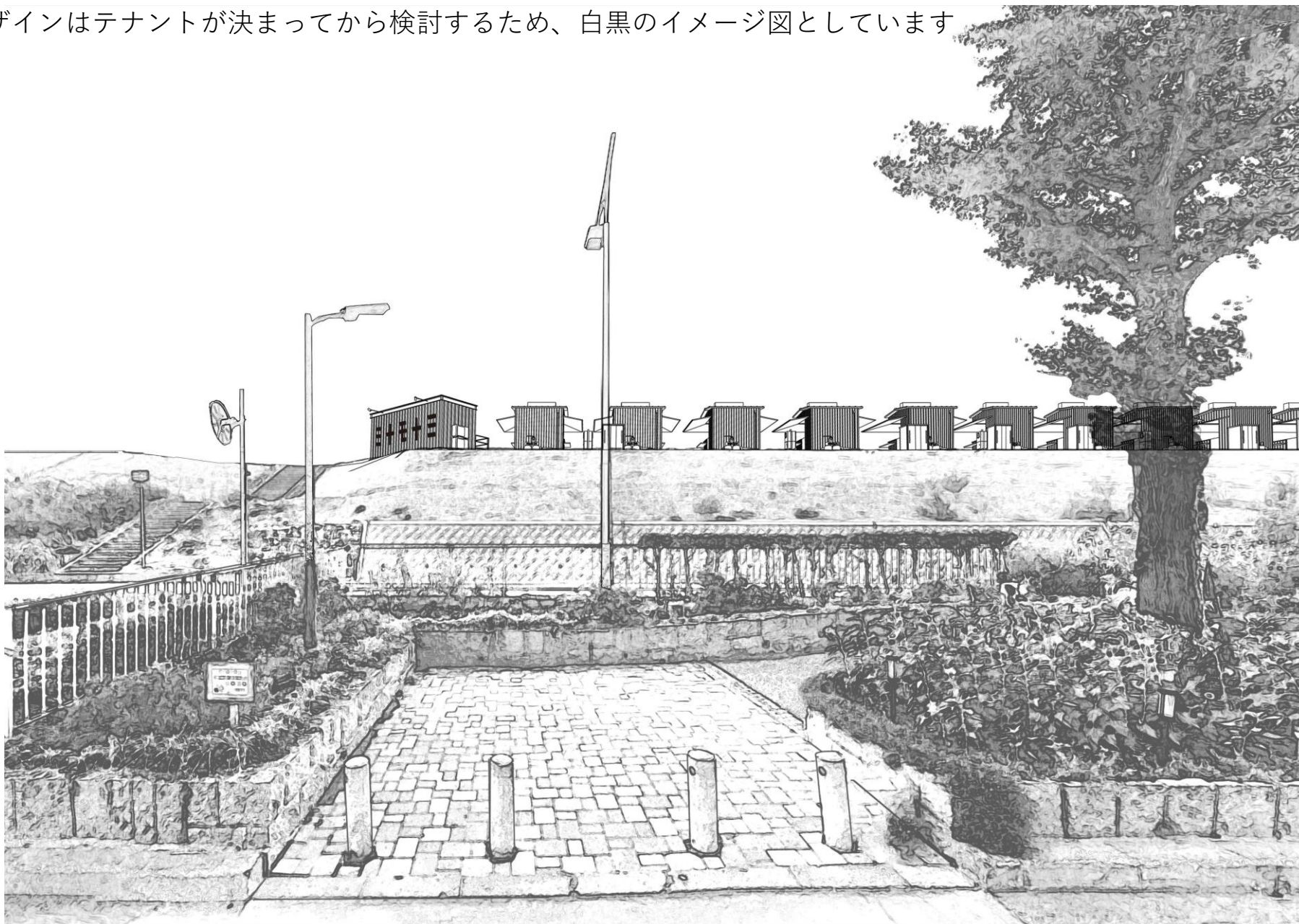
※デザインはテナントが決まってから検討するため、白黒のイメージ図としています



※現在、計画中で変更の可能性があります

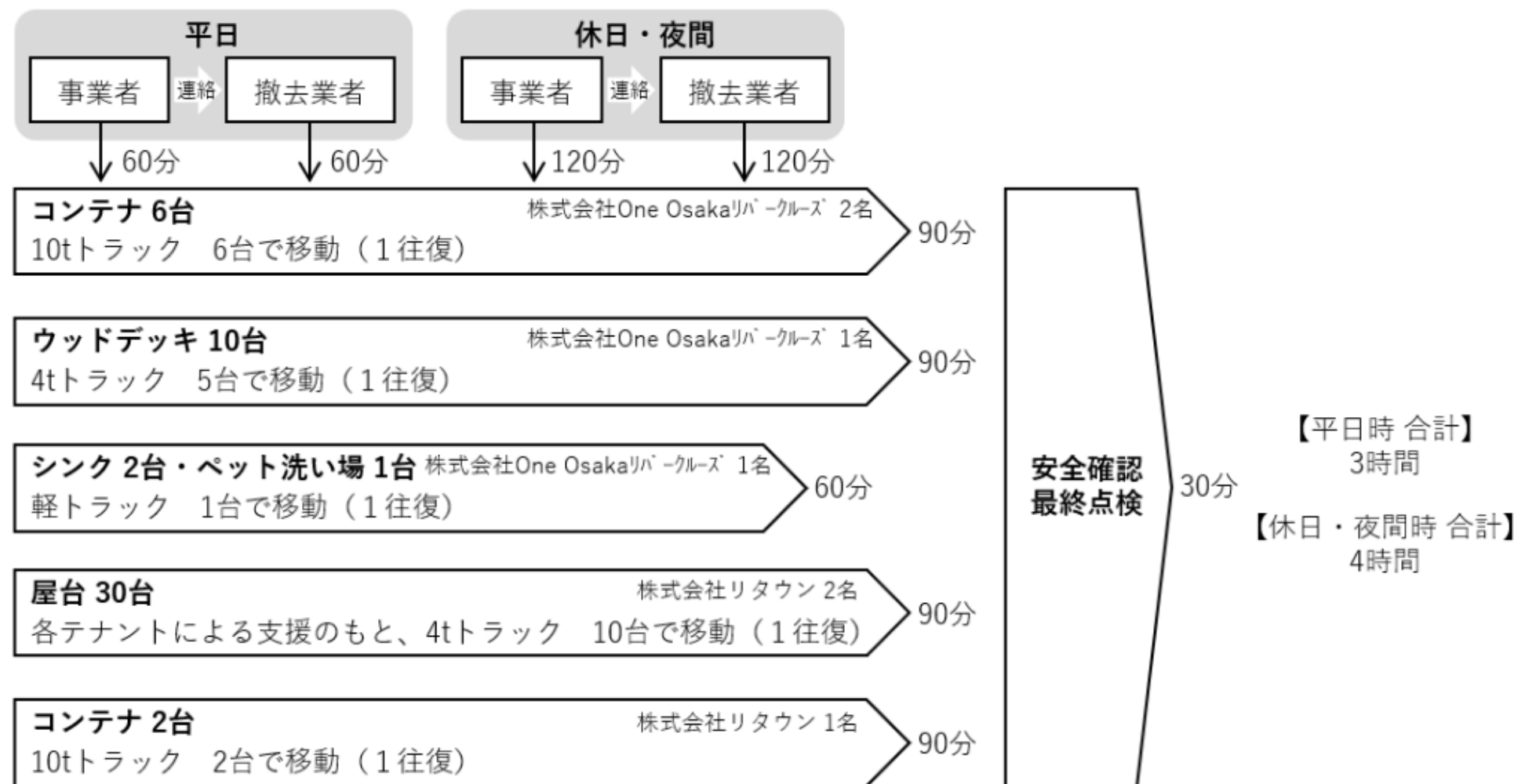
■住宅側から堤防を見た様子

※デザインはテナントが決まってから検討するため、白黒のイメージ図としています



※現在、計画中で変更の可能性があります

- ★施設撤去の基準水位は淀川右岸福島水位観測所3.10m、又は潮位2.6mを越える時とする。
- ★台風接近時には、台風が大阪府に上陸する72時間前に判断→48時間前から撤去とする。



※現在、申請中で変更の可能性があります

施設利用マナー

◆駐車場・駐輪場の有無

- ・当施設は行政所有の河川、河川公園を占有して行う為、施設として専用の駐車場、駐輪場は設置できません。利用者には**近隣のコインパーキングや駐輪場等の利用を案内**します。
- ・BBQは予約制となるため、事前に駐車場・駐輪場がないことを伝え、**承諾（サイン等）いただいた方のみ利用**していただくよう徹底いたします。

◆美観維持管理（環境やゴミへの対策）

- ・環境への配慮として、留意しないといけないのがゴミと汚水です。
- ・ゴミに関しては**各施設の管理者が責任を持ってゴミの収集に努め**、施設できる指定の保管場所への移動、業者への引き渡しを行います。
- ・BBQエリアでは、排水が河川に流れ込まないような対策を行います。
- ・当施設から出るゴミに限らず、河川敷がゴミのない環境として維持管理できるよう、**施設のスタッフ全員で協力して日常清掃を行います**。
- ・淀川花火大会や天神祭花火大会の実績がある、地元淀川区の廃棄物収集運搬業者と密に連携し、**毎週月～土の午前中に廃棄物収集運搬を実施**し環境整備に努めます。
- ・家庭ゴミなどの不法投棄を防止するため、**営業時以外はゴミ箱を設置しません**。また、汚れやゴミがあると目立つため通常時から施設全体を清潔に保つことで、すぐにゴミを拾う、汚さない、という抑止効果を促します。

◆利用マナーの意識啓発（来場者の騒音や迷惑行為への対策）

- ・河川敷をはじめ堤防道路は散歩などで地域住民が利用するため、迷惑にならないよう2～3分程度の**「過ごし方、マナー動画」を作成**してSNSや施設への掲示で伝達し、視聴の促進や事業者による説明を実施します。
- 内容としては、**周辺地域への騒音配慮、ゴミのポイ捨て禁止、その他あらゆる迷惑行為への注意喚起**を行います。
- ・イベント時や土日など利用者が多くなることが想定される日には、**臨時のゴミ箱を設置し、事業者でゴミを集める**ことで、周辺地域へゴミが出ないようにします。

◆屋台村の衛生管理

- ・堤防上部の屋台店舗全店が**大阪市保健所の営業許可を取得**して運営します。
- ・全店舗が保健所で定められた**飲食店営業許可の衛生管理条件を満たした店舗**となり、排水計画については屋台店舗全店に外付けのグリストラップ（油脂分離阻集器）を設置し、この**グリストラップを毎日清掃**するよう各テナントに義務付けることで衛生的かつ特殊な環境下での飲食店営業のインフラを守ります。



- ・また飲食店営業における課題のひとつとしてゴキブリや鼠の被害が挙げられます。防虫防鼠の対策に関しても信頼できる**害虫駆除業者が定期メンテナンス**を行うことで施設の衛生を維持していきます。

◆マニュアルの保管や講習で、災害時の対策を共有

- ・今回の事業は3社での協業となることから、各施設の人員に対して緊急時の対応を周知させるために、**緊急時体制表と危機管理マニュアルを作成**します。また災害時の行動を指示する**アクションカード**を含めた各マニュアルを、各飲食店や施設にて保管します。半年に1回程度の**防災講習を実施**し、**避難経路や避難場所を全スタッフで共有**いたします。

【緊急時の体制図】

- ◆人員体制表に準じ、施設内に緊急時体制表を常備。
- ◆防災講習などによる危機管理教育。
- ◆消防署の指示に従って定期的に避難訓練を実施。

【避難場所の確保】

- ◆プラザ・オーサカなど、近隣の避難施設と連携し緊急時の避難場所を確保。
- ◆危機管理対応マニュアルの作成。
- ◆専門家と連携し災害時安全対策マニュアルを作成し運用。



■インフラの工事

○電気

- ・堤防に引込電柱を立てて、電線を引き込む

○給水・排水

- ・道路を掘削し、埋設管と給排水設備を接続する
- ・堤防に沿わせて配管を設置し、各施設へつなげていく

○階段

- ・配管が階段を横断する部分については、コンクリートを打設して階段の段数を調整することで、その下に配管を通していく

■屋台・コンテナの工事

- ・屋台およびコンテナの基礎をコンクリートで打設する
- ・工場で組み立てた屋台およびコンテナを搬入し、基礎に緊結する

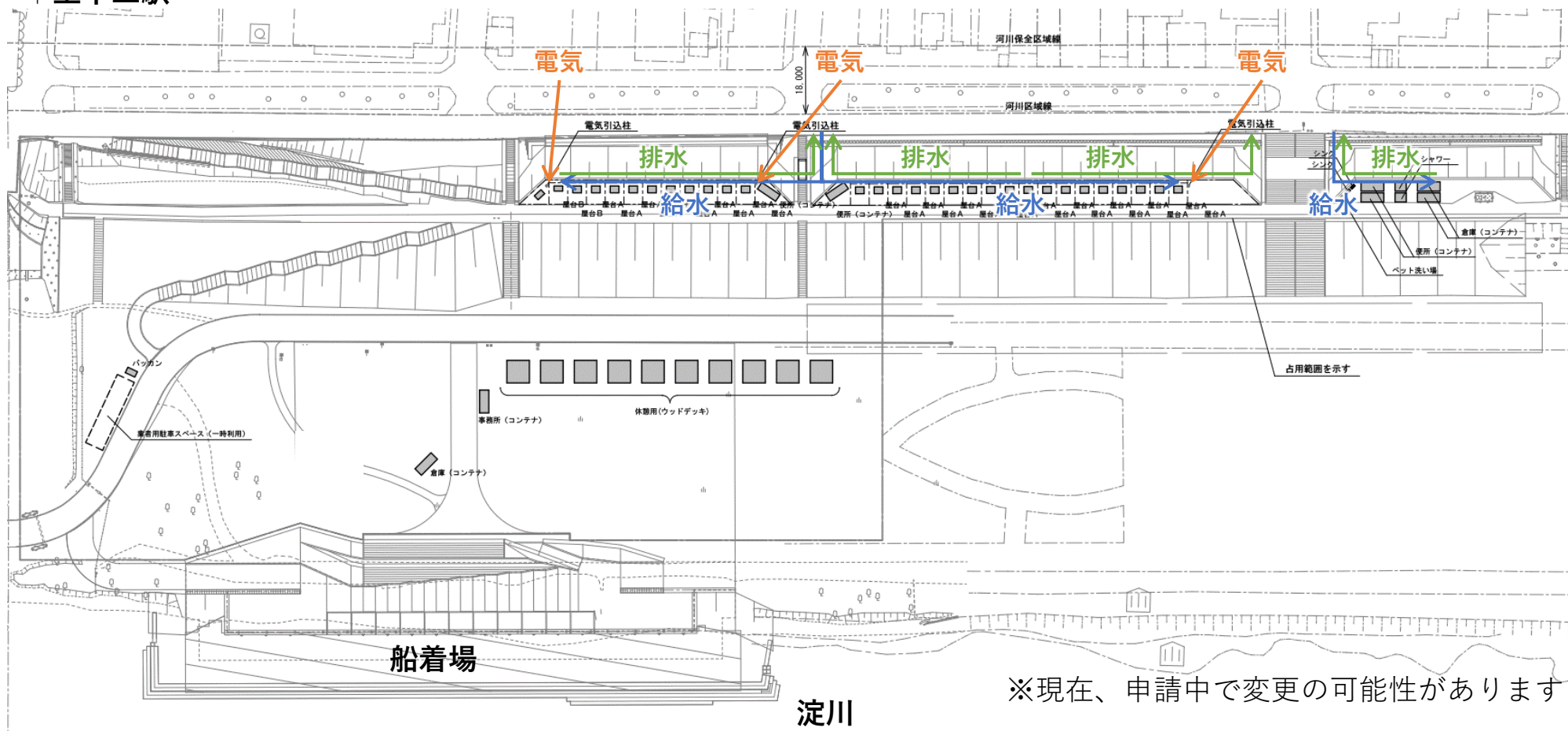
■ウッドデッキの工事

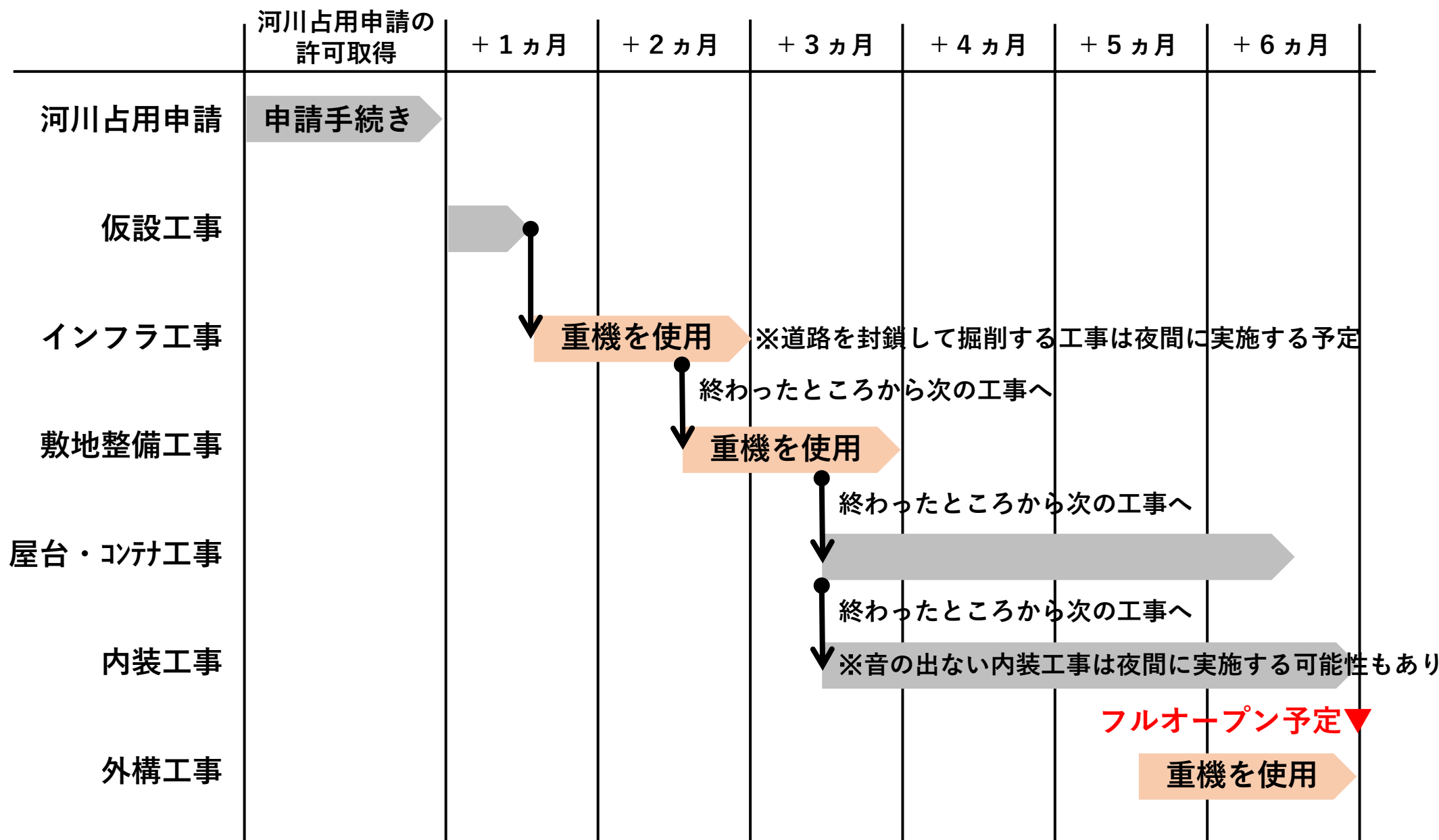
- ・工場でウッドデッキの部品を制作し、現地で組み立てる

■工事の時間

- ・音の出る作業は8:00～17:00の間で実施します
- ・音の出ない作業は夜間作業する場合があります（塗装、左官工事など）

↑至十三駅





※現在、申請中で変更の可能性があります